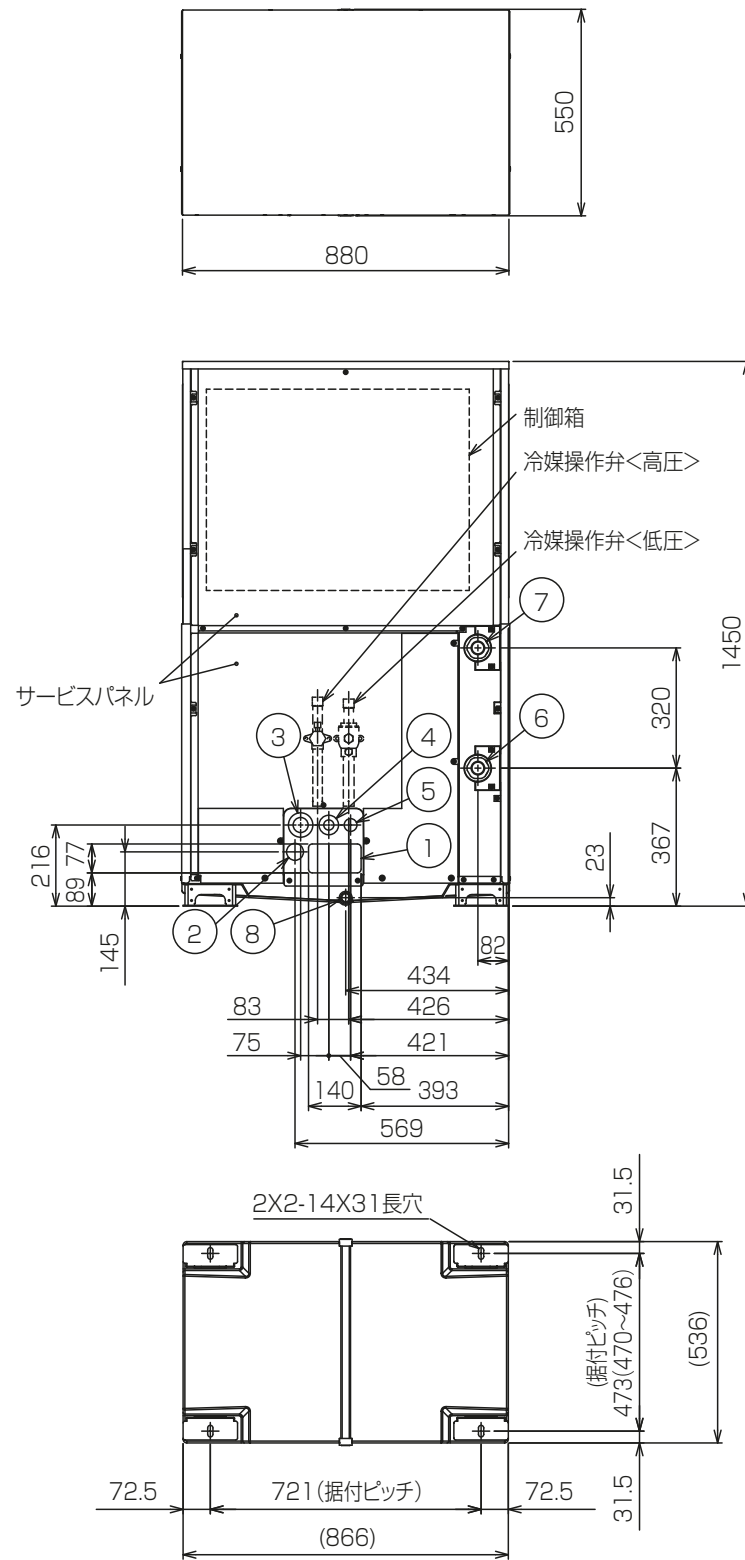
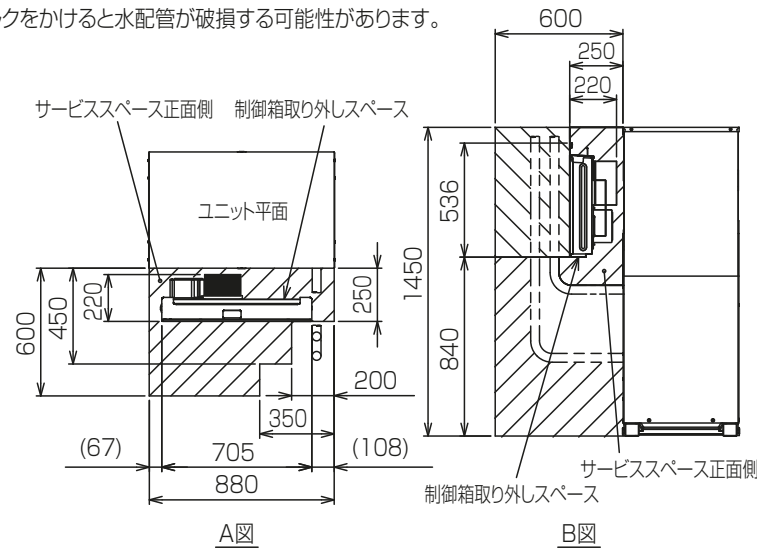
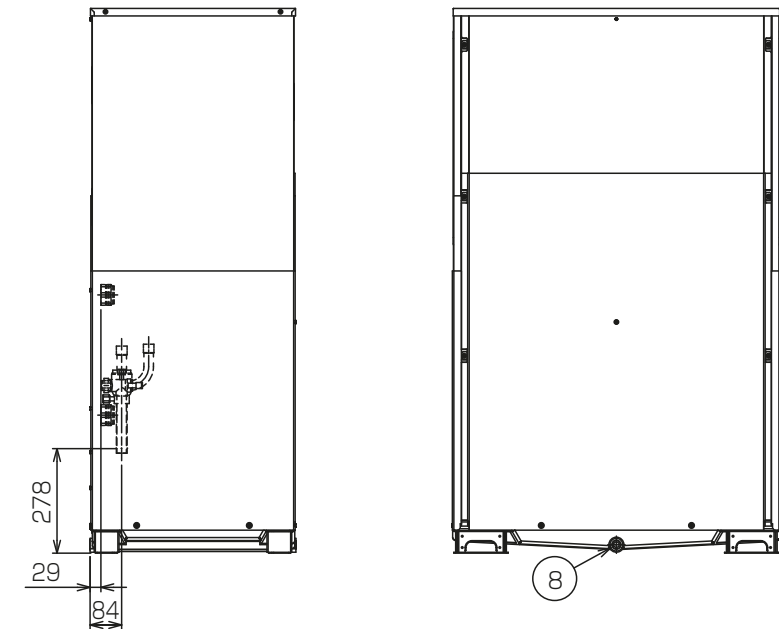


- 注1. 水配管・冷媒配管・電源線・伝送線の引込口や未使用のロックアウト穴は、空気や雨水等が入らないようにパテ等でふさいでください。(現地工事)
2. 製品出荷時の現地ドレン排水接続は、前面仕様になっています。後面で接続される場合は、後面の密栓用プラグを外し前面に取付けてください。取付けの際には、水漏れがないよう十分ご注意ください。
3. 下図に示すスペースを確保してください。作業者のスペース込みでのサービススペースとなります。(A図) (後面からのサービス等を考慮した場合、前面同様600mm程度開けていた方が便利です。)
4. 制御箱取り外し時のサービススペースを確保するため、水配管、冷媒配管の施工はユニット正面の下図に示すスペースを避けて行ってください。(B図)
5. 水熱交換器交換時、ユニット正面の水配管を取り外す必要があります。取外できるように水配管の接続部を設けてください。
6. PQRYP-P*DMG9機種は屋内設置(機械室含む)専用機です。(設置許容周囲温度範囲:-20℃~40℃(乾球温度))
7. 熱源ユニット周囲温度が0℃以下に低下する可能性がある場合には、水の凍結による配管パンクを防止するため、下記の点に注意してください。
・熱源ユニットが停止していても水の循環は常時行ってください。
・長期間熱源ユニットの運転を停止する場合には、熱源ユニット内の水を必ず抜いてください。
8. ドレン配管の下り勾配は1/100以上とれるようにしてください。
9. ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、本体温度が120℃以上にならないようにしてください。
10. 循環水入口配管には熱源ユニットから1.5m以内にストレーナーを設けてください。(50メッシュ以上推奨)
11. 熱源ユニット側の水配管継手材質はC1220Tです。異種金属が接触すると腐食する可能性があります。必要に応じ絶縁処理を実施してください。
12. 水配管を施工する際は、締め付けトルク150N・m(15.3kgf・m)で現地側配管を締め付けて施工してください。それ以上のトルクをかけると水配管が破損する可能性があります。



- <付属品 (付属品内に同梱)>
- ・冷媒<低圧>接続管 ……1個
 - ・水切板(低圧管) ……1個
 - ・水切板用断熱材(低圧管) ……1個
 - ・据付配管用断熱材(高圧管,低圧管) ……各1個
 - ・ドレンノケット用断熱材 ……1個
 - ・低圧管用パイプカバー ……1個
 - ・ベース足用断熱材(2種類) ……各4個
 - ・パネル用断熱材 ……1個



NO.	用途	仕様	
①	配管用	前面通し穴	140×77ロックアウト穴
		前面通し穴 (別売品分岐管キット組込時使用)	φ45ロックアウト穴
③	電源配線用	前面通し穴	φ65 or φ40ロックアウト穴
		前面通し穴	φ52 or φ27ロックアウト穴
⑤	伝送配線用	前面通し穴	φ34ロックアウト穴
⑥	水配管	入口	Rc1-1/2 ネジ
		出口	Rc1-1/2 ネジ
⑧	ドレン排水	ドレン排水口	Rc3/4 ネジ

接続管仕様

形名	冷媒配管径		操作弁口径	
	高圧側	低圧側	高圧側	低圧側
PQRYP-P355KDMG9	φ19.05 ろう付	φ25.4 ろう付	φ25.4	φ28.58
PQRYP-P400DMG9	*1	*1 *2		
PQRYP-P450DMG9	φ22.2 ろう付	φ28.58 ろう付	φ25.4	φ28.58
PQRYP-P500DMG9				
PQRYP-P560DMG9	φ25.4 ろう付	φ31.75 ろう付*1 *2	φ25.4	φ28.58
PQRYP-P630DMG9				
PQRYP-P670DMG9	*1	*1 *2	φ25.4	φ28.58

*1. 管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付けしてください。
*2. 付属の接続管をご使用ください。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

KB94C7T9A

単位	スケール	作成日	形名	PQRYP-P355KDMG9		
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	尺度 SCALE DO NOT SCALE	2024-02-29	インバータマルチエアコン フリープランシステム 熱源ユニット(WR2シリーズ)外形図			
三菱電機株式会社		図番	GA-PQRYP355KDMG9	副番	頁	1/1

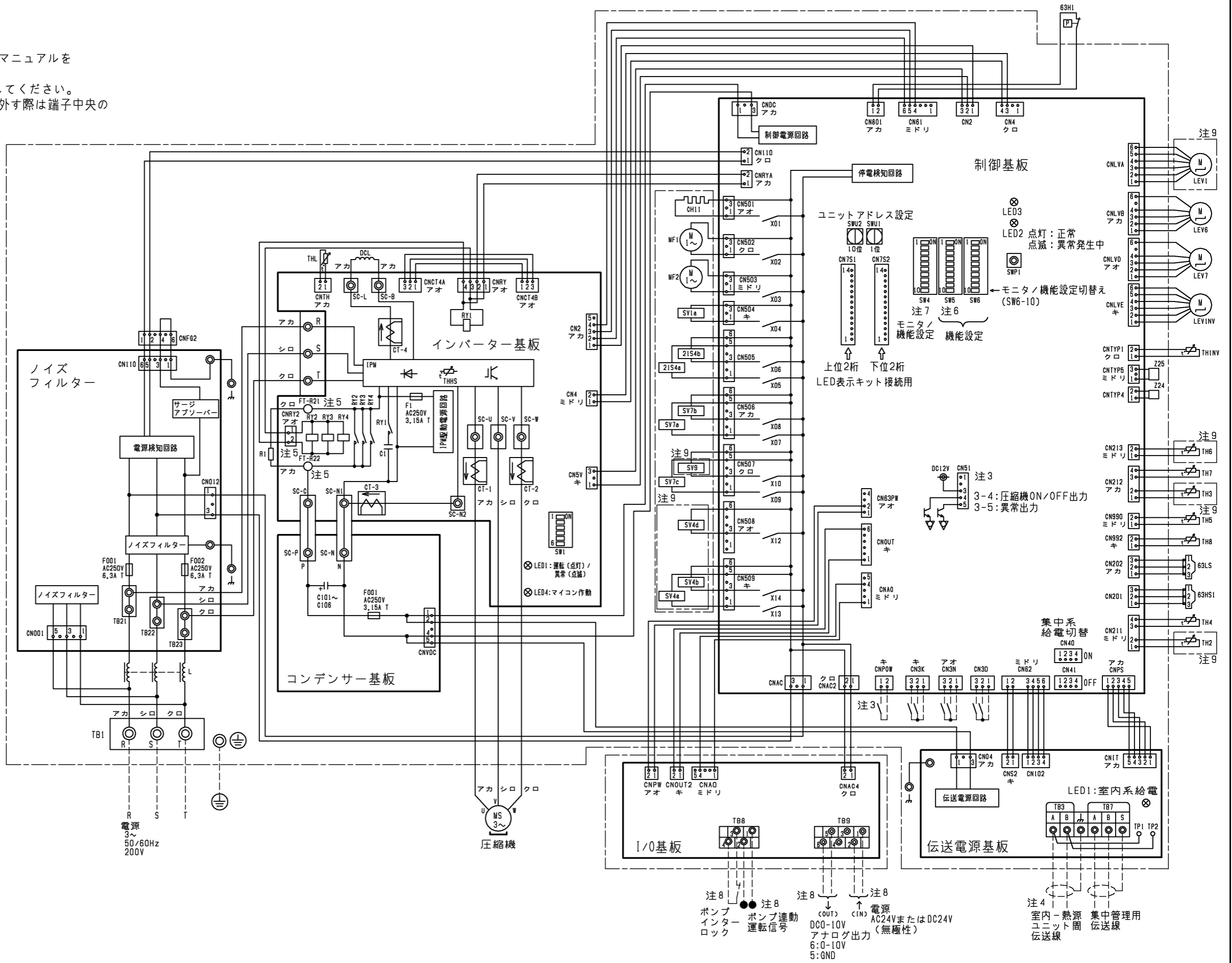
- 注1.破線は現地配線を示します。
 注2.一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
 注4.同一冷媒系統の熱源ユニット間はTB3を渡り配線してください。
 注5.ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
 取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注6.集中管理スイッチの設定 (SW5-1)

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

- 注7.SW4: 全てOFFの場合
 ・LED3 点灯: 運転
 点滅: 立ち上げ中
 消灯: 停止
 その他の設定、モニター項目は、据付説明書・サービスハンドブックを参照してください。
 注8.外部ポンプ用端子台(TB8), DC0-10Vアナログ出力用端子台(TB9)の接続は据付工事説明書を参照してください。
 注9.機種による相違点

型名	LEV1	SV4a	SV4b	SV4d	SV9	TH2	TH3	TH6
PQHY	有	無	無	無	無	有	有	有
PQRY	無	有	有	有	有	無	無	無

記号	名称	
21S4a	四方弁	冷暖切替
21S4b		熱交換器容量制御
63H1	圧力スイッチ (高圧過昇保護)	
63HS1	圧力センサー	吐出圧力
63LS		低圧圧力
C1	コンデンサー	フィルター回路
C101~C106		インバーター主回路
CH11	クランクケースヒーター	
CT-1, CT-2	電流センサー	交流
CT-3, CT-4		直流
DCL	直流リアクター (力率改善用)	
L	チョークコイル (高周波ノイズ除去)	
LEV1	電子膨張弁	HICバイパス流量調整
LEV6		熱交換器流量調整
LEV7		熱交換器流量調整
LEVINV		インバーター冷却熱交換流量調整
MF1, MF2	放熱板冷却用ファン	
R1	抵抗 (突入電流防止)	
RY1	電磁継電器	フィルター回路
RY2, RY3, RY4		インバーター主回路 72C
SV1a	電磁弁	O/S下バイパス回路
SV4a, b, d		熱交換器容量制御
SV7a, b, c		熱交換器流量制御
SV9		高低圧バイパス回路
TB1	端子台	電源
TB3		室内-熱源ユニット間伝送
TB7		集中管理用伝送
TB8		ポンプ連動運転信号, ポンプインターロック
TB9		水量調整バルブ用アナログ出力
TH2	サーミスター	HICバイパス出口温度
TH3		液管温度
TH4		吐出温度
TH5		Acc流入管温度
TH6		SC液側温度
TH7		水側入口温度
TH8		水側出口温度
THINV		インバーター冷却熱交出口温度
THHS		IPM温度
THL		DCL温度
Z24, 25		機能設定素子



	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PQHY-P355K/400/450/500/560/630/670DMG9 PQRY-P355K/400/450/500/560/630/670DMG9 インバーターマルチエアコン フリープランシステム 熱源ユニット 電気配線図
	2023-10-20		
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KE94L410 REV. PAGE 1/1

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.